

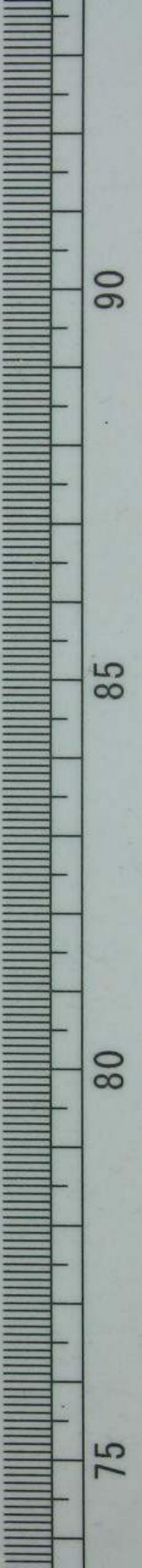
當の未の  
勤王

香泉  
國貞  
画

こよひのうらみ

香泉  
國貞  
画

西垣文庫  
文庫10  
6750



文庫10  
6750



柳の染布 簾の翠をばし。花の紅看 扱みくまあると見え。  
 その色々の御化粧道具 油小間物の類も。年来老舗乃  
 麿をどめりて 糸末の品に決しとあり。主顧ごとの御貝に負  
 らひの替らぬ色の松金香 實み看板み毛竹 筋立ちを啞し  
 おんせぬ本町の御存ト知られ。角店を。這回普請と做  
 せーと言ふより。賣初の景物 何かるおん慰みある。草紙を編め  
 との需み應ど。山東翁の前作み效ひ 狂言づくりの見立  
 物おんふ作者と茶ぬみふるまふ。おのつらりの多り趣向  
 と御覽の程を願ふよふん

安政六つとつゝの  
 吉事を菊月の中旬

為永春水記

西垣文庫





序幕は... 三ッ掃... 屋山三... 美黄金... 幕... 子... 氣...

△を... 上... あり... 幕... 子... 氣...



つ... の... 美黄金... 幕... 子... 氣...

△を... 上... あり... 幕... 子... 氣...

今もむじりゆめいりたる為代  
 せむる者もむじりゆめいりたる為代  
 又もむじりゆめいりたる為代  
 貴れもむじりゆめいりたる為代  
 由緋小波のまへ人目はみぬ  
 のとまきいりておるまける

かそめのかのゆが  
 尾とのふあいのが  
 松といふとまを  
 久本をうりうり  
 清元紅寿太夫  
 あいつとむり  
 ろりのふのふ  
 ちやぶのまふ  
 らがあらのと

三  
 稻  
 荷  
 大  
 願



またぐのまふ  
 とくまのふ  
 えあのが  
 ぐと  
 うり

かそめ  
 あいつ  
 ろりの  
 ちやぶ  
 らが  
 あら



















早稲田大学図書館

011688985872